

2024年12月20日
商工中金

BCP対策に取り組む株式会社佐藤総合計画に対し、
災害対応型コミットメントラインを締結

商工中金は、地域経済への影響力を有する中小企業組合や中小企業の皆さまが取り組む、産業構造の変革への挑戦を、積極的にサポートしています。

商工中金（東京支店）は、株式会社佐藤総合計画（本社：東京都墨田区、代表者：鈴木 崇）に対し、災害対応型コミットメントライン（※）5億円を開設しました。

同社は、官公庁や学校、病院を中心に、建物の設計と工事の監理を手掛けています。190名以上の一級建築士を抱え、日本国内に6箇所の事業拠点を展開、能登半島地震の際には、自社設計した多くの建物の点検にも携わりました。

今回、同社は日本各地で相次ぐ自然災害発生時のBCP対策のため、大規模自然災害の発生等が金融機関の貸付不能事由になりうる一般的なコミットメントラインではなく、地震等の大規模自然災害発生時にも安定した資金調達が可能な「災害対応型コミットメントライン」の導入を計画しました。これにより、大規模自然災害発生時においても顧客の要望に迅速かつ柔軟な対応できるよう、円滑な資金調達手段を確保することで事業の継続性を高め、ステークホルダーからの信頼を高めていきます。

商工中金は、現地訪問や経営者へのヒアリングを通じた綿密な事業性評価を行い、財務上の強みや課題を共有。全国に複数の拠点を構える同社が、災害時にも受注先から安定した対応を求められることを確認し、同社のBCP対策の一環として、有事の災害に備え、災害発生時にも安定して資金調達が可能な災害対応型コミットメントラインを開設しました。

商工中金は、地域経済にとって必要不可欠な中小企業の価値向上を、関係機関等と連携してサポートすることで、地域活性化に貢献してまいります。

【災害対応型コミットメントライン契約（※）の概要】

コミット総額	5億円
契約締結日	2024年11月29日
コミット期間	2024年11月29日～2025年11月28日（更新0P4回）
特徴	東京都、大阪府、宮城県、福岡県、神奈川県及び愛知県下の震度5強以上の地震の発生時にも、コミット総額の範囲内であらかじめ定められた条件に基づく迅速な資金調達が可能。

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



【株式会社佐藤総合計画の概要】

所在地	東京都墨田区横綱 2-10-12	資本金	5,000 万円
代表者	銚岩 崇	従業員数	335 名(2024 年 10 月時点)
業種	設計監理、調査及びコンサルティング	設立	1945 年 10 月

(※) コミットメントラインとは、企業と金融機関があらかじめ設定した期間・融資枠の範囲内で、企業が随時借入を可能とする契約です。一般的なコミットメントラインでは、震災等の大規模災害時には金融機関の貸付不能事由とされているため、企業にとって大規模災害発生直後の資金確保に困難が生じる可能性があります。一方、災害対応型コミットメントラインは、一定規模以上の震災等について金融機関の貸付不能事由から除外した契約となっているため、震災等の異常事態発生時も含めて、融資枠の範囲内であれば、あらかじめ定められた条件に基づき迅速な資金調達が可能となります。